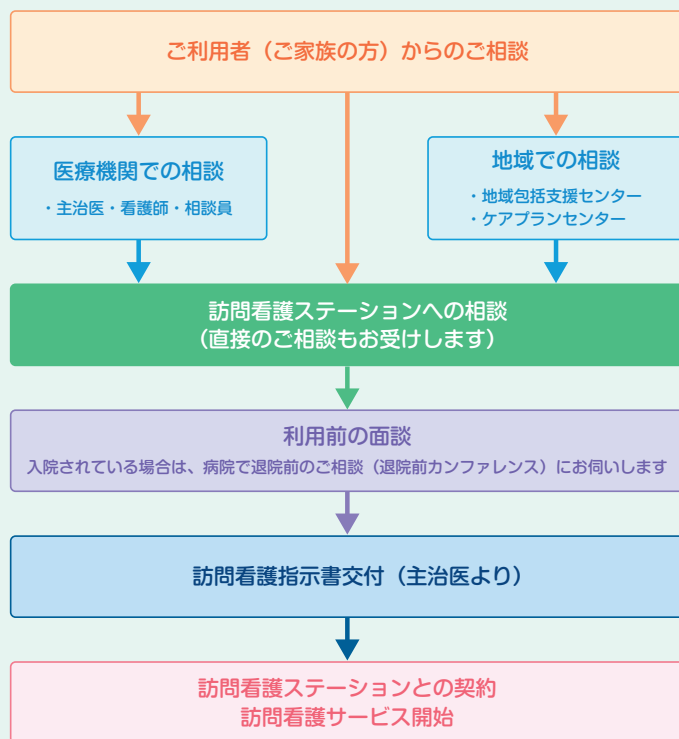


学校法人
大阪医科薬科大学

病気や障がいがあっても住み慣れた
地域で自分らしく暮らしたい。
がんや老衰などの終末期であっても
自宅で自分らしく最期まで過ごしたい。
そのようなご希望に、看護師やリハビリスタッフが
直接ご自宅にお伺いしてご本人やご家族を
支援するサービスが訪問看護です。
療養生活にご不安がある方、お困りの方は、
いつでもご相談ください。

ご利用方法



サービス内容

安心して療養生活を過ごしていただくためのケアや
助言、ご家族からの介護相談などをお受けします。
主治医やケアマネージャー等と連携して、療養生活
をサポートさせていただきます。

病状の観察

- 1
 - 心身の状態観察
 - 血圧・体温・脈拍などのチェック
 - 疾病予防や健康の管理
 - 異常の早期発見

在宅療養生活に必要な看護援助

- 2
 - 清拭・洗髪・入浴介助・陰部洗浄などの清潔ケア
 - 食事・水分・栄養摂取の管理とケア
 - 排泄管理とケア
 - 排便のコントロール・ストーマケア
 - 利用者の状況に応じた必要とされる看護援助

療養生活上のアドバイス

- 3
 - 食事・排泄・運動などの療養生活上の助言
 - 日常生活のリズム

服薬の管理

- 4
 - 薬の効果確認
 - 服薬に関する助言
 - 副作用の観察

リハビリテーション

- 5
 - 理学療法士、作業療法士、言語聴覚士による訓練

褥瘡や創傷ケア

- 6
 - 定期的な観察や評価
 - 医師の指示に基づいた処置
 - 褥瘡予防の相談や助言

主治医との連携と医療的ケア

- 7
 - 状態悪化時 主治医へ報告
 - 医療的ケア 注射・点滴・吸引など
 - 医療機器管理、操作援助、指導カテーテル、在宅酸素、人工呼吸器、在宅中心静脈注射、ストーマ、吸引気管カニューレなどの管理

ターミナルケア

- 8
 - 苦痛の緩和（痛み・倦怠感など）を目的とした看護
 - 家族を含めた精神的な支援（終末期の過ごし方の相談と意思決定の支援）
 - 緊急時の対応
 - 医師との連携
 - 看取りまでの看護

認知症や精神疾患の方の看護

- 9
 - 対応方法・コミュニケーションの助言
 - 生活リズムの調整などの助言

ご家族への支援

- 10
 - 家族の介護負担を軽減し、家族関係が保てるよう支援
 - 安全で安楽な介護方法の助言
 - 介護相談

介護や福祉サービスの活用相談

- 11
 - 様々なサービスを効果的に活用し、利用者が自立した生活を送るための助言
 - 医療機関、行政、福祉サービスと連携し、利用者の状況に応じた助言や調整